



羽村市立栄小学校
学校だよりNO. 1
令和6年4月8日

「子供たちが『夢』の土台をつくる栄小」



校長 棗 まゆみ

栄小学校の周辺のパンジーが鮮やかに咲き誇り、校庭の桜も満開を迎えています。令和6年度のスタートです。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心からお喜び申し上げます。

4月より栄小学校に着任いたしました校長の棗 まゆみ（なつめ まゆみ）です。どうぞよろしく願いいたします。今年度は52名の1年生を迎え、全校児童数318名、学級数15学級で、栄小学校の教育がスタートしました。

「どの子どもみんな自分の子 共に育てよう栄っ子」のもと、コミュニティ・スクールとして、今年度も、家庭や地域と目標を共有し、連携・協働して子供たちを育成してまいります。

【学校教育目標】

「ふるさとを愛し、豊かな心とたくましく生きる力をもつ子供」の育成

よく考えて学ぶ子…課題設定力・解決力

明るくしょうぶな子

…体力・健康、挨拶・返事

助け合って働く子…尊重・協力・奉仕

私が初めて栄小を訪れたとき、玄関の「夢」を見て、なんとも言えない力強さ、魅力を感じました。ちょうどその頃、新聞で今年から一万円札の肖像になる渋沢栄一さんの「夢七訓」という名言を知りました。

【夢七訓】

夢なき者は理想なし

理想なき者は信念なし

信念なき者は計画なし

計画なき者は実行なし

実行なき者は成果なし

成果なき者は幸福なし

故に幸福を求むる者は夢なかるべからず

幸せになるには、夢をもつことが大切。

「夢七訓」に出会い、栄小の「夢」の文字に込められたメッセージを深く感じました。

栄小での活動を通して、子供たちが「夢」をもち、様々な力を身に付け、予測不可能な時代においても活躍し、幸せを感じることができるよう、夢の「土台」をつくる学校として、栄小教職員チームで一丸となって、教育活動に取り組んでまいります。そして、子供たち一人一人が「やればできる」「伸びている」「役立っている」と感じられるように、教育活動の充実を図ってまいります。

今年度も本校へのご支援・ご協力を、よろしく願いいたします。

今年度も、学校全体で働き方改革に取り組んでいきます

栄小の教職員が子供と向き合える時間と心の余裕を生み出し、子供の「安心」「活力」につなげるために、行事を見直すとともに、業務を精選するなどして、働き方改革を更に進めていきます。

何卒ご理解とご協力をお願いいたします。